

## 令和2年度 地域連絡会議

- 日時 令和2年10月22日（木） 午後4時00分から午後4時15分  
場所 国立病院機構やまと精神医療センター 研修棟1階研修室  
議題 1. やまと精神医療センターの運営状況  
2. 医療観察法病棟（5病棟）の運営状況  
3. その他

### 院長挨拶

本日は、ご多忙のなか、やまと精神医療センター地域連絡会議にお集まりいただき誠にありがとうございます。医療観察法病棟の運営にあたり、これだけの皆様にご協力いただいておりますことにつきまして、改めて重責を感じております。本日は、当院並びに医療観察法病棟の運営状況についてご報告をさせていただきます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

### 1. やまと精神医療センターの運営状況

#### ・患者数の状況

当院には3種類の病棟がございます。一般的な精神病棟が3つ、計148床。重症心身障害病棟が2つで、計100床。医療観察法病棟が1つ、35床、計6病棟・283床で運営しております。

10月21日時点での本年度の平均入院患者数は、一般的な精神病棟は122.6名、重症心身障害病棟は100.3名、医療観察法病棟は31.5名となっており、合計して平均254.4名の方が入院されております。

外来患者数は、1日平均70名余りとなっております。うち15名ほどはデイケアを利用しております。

また当院は入院と外来のほかに患者様が安心して在宅で過ごしていただける様、日々、10名弱の訪問看護を行っております。

#### ・運営状況

この1年間では新たな建物整備、医療機器の更新などは行っておりません。

新型コロナウイルス感染症に関しまして、現在入院患者様への面会を一部制限しています。

地域活動としては、イオンモール大和郡山にて、健康フェアを毎年、春・秋の2回開催していましたが、今年度は感染防止の観点から開催を中止しました。

手洗い、手指消毒、マスクの着用等の徹底など感染防止に努めているところです。

《質疑応答》

特になし。

## 2. 医療観察法病棟（5病棟）の運営状況

令和2年9月末現在の、医療観察法病棟の運営状況について報告いたします。

まず、入退院の実績について、平成22年8月の医療観察法病棟開棟以来、累計で137名が入院され、106名が退院されています。令和2年度は4月からこれまで、3名の入院、4名の退院がありました。

9月末時点で31名（会議当日10月22日現在で32名）の方が入院されています。概ね常時30名以上の方が在院されている状況です。

年代別では、20～40代の男性の方が多く入院されております。女性は高齢の方が多く入院されております。

地域別では、関東の方が1名、その他30名は近畿圏内の方です。近畿圏内の方で大阪の方が多く、12名となっています。他に兵庫と京都が7名、奈良が3名、和歌山が1名おられます。

医療観察法の入院においては、退院までが急性期・回復期・社会復帰期と呼ばれる3つのステージに分けられ、それぞれのステージの治療課題をクリアして、次のステージに進むという流れになっています。

開設以来、回復期という中間のステージの方が人数としては多くなっており、9月末現在で、急性期0名、回復期24名、社会復帰期7名となっています。

院内散歩、及び外出・外泊の実績については、合わせて月平均20件程度となっています。全てスタッフ同伴で行っています。今年度、4月～6月は緊急事態宣言が発令されていた為件数は少なくなっています。

隔離・拘束件数について、精神科では、精神症状がよくないときに必要な場合には、治療の一環として、隔離・拘束という処置をとることがあります。拘束については、当院の医療観察法病棟では、令和2年度は拘束の実施件数は2件となっています。隔離については、今年度は3名、のべ4件の実施となっています。現在、長期隔離はありません。

《質疑応答》

特になし。

他にご質問等はございますか。

### 3. その他（新型コロナウイルスの受け入れについて）

当院は新型コロナウイルス患者の中でも知的障害等一般病床での受け入れが難しい患者を令和2年5月から受け入れることとしました。

但し、現時点で入院件数は0件です。

今後も引き続き受け入れを継続するため報告させていただきます。

それでは、以上を持ちまして地域連絡会議を終了いたします。

本日の議事録は委員の皆様には追ってお知らせをさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。

以 上